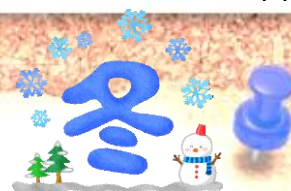


福岡市立こども病院 地域医療連携室ニュースレター



あけましておめでとうございます。

当院の運営に、日頃より多大のご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

☆当院の児童虐待への取り組み☆



全国で児童虐待による痛ましい事件が相次いでいます。子どもの健やかな成長に影響を及ぼす児童虐待の防止は社会全体で取り組むべき重要な課題です。

その中で、出産、その後の診療や乳幼児健診などを通じて、子育て家庭と接点の多い医療機関は児童虐待の対応において重要な役割を担っています。特に私たちのような病院は児童虐待被害の重症例に対応する可能性が高く、より迅速で的確な対応が求められています。

全ての子どもは、「児童の権利に関する条約」の精神にのっとり、適切な養育を受け、健やかな成長・発達や自立が図られることなどを保障される権利があります。このような観点から福岡市立こども病院では、令和元年度に「児童虐待対策委員会」から「こども権利擁護委員会」と名称を変更し、包括的に児童虐待の対策に取り組んでいます。

また、個々の事例に迅速に対応するため、機動性に優れたCPT (Child Protection Team) を委員会の下部に組織するようにしました。

こども権利擁護委員会は、月1回の定例会議で症例報告や対応の振り返りを行うほか、研修会を開催し院内啓発を行ったり、児童虐待対応マニュアルの作成・電子カルテ上の掲示、対応した症例データベース管理などを行ったりしています。院内で児童虐待疑い例が発生した場合には、事例毎にCPTを直ちに結成し対応しています。

院内組織図

こども権利擁護委員会

医師 9名 (診療科長 7名を含む)、看護師 6名、臨床心理士 1名、MSW 3名、事務員 1名：計21名

CPT (Child Protection Team)

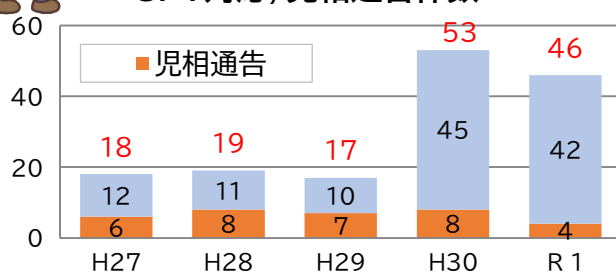
担当医師、CPTリーダー医師 (小児神経科・総合診療科・集中治療科の各科長)、総合診療科医師、小児外科医師、外来看護師長、担当病棟師長、MSWの中から症例ごとに召集。

児童虐待に関する院内組織の整備や職員教育により、対応件数が年50件以上と急速に増えてきました。しかし、地域の病院・診療科等からの児童虐待に関する相談対応は数件程度です。院外との連携により被虐待児の早期発見に繋がることが期待されます。疑われる事例がありましたら、遠慮なく地域医療連携室までご連絡ください。

【福岡市立こども病院・虐待相談窓口：地域医療連携室】
連絡先：平日(時間内)：092-692-3316(地域医療連携室直通)
時間外・土日：092-682-7000(代表)

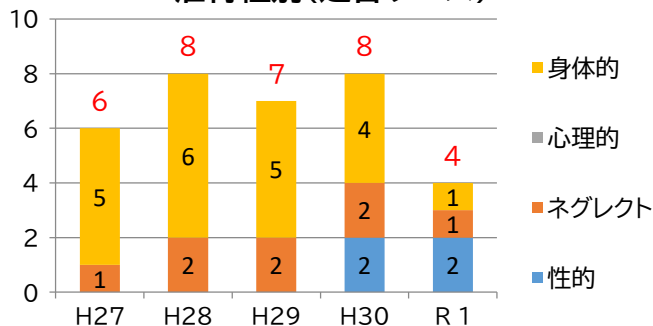
こども権利擁護委員会委員長、小児神経科科長
吉良龍太郎

CPT対応, 児相通告件数

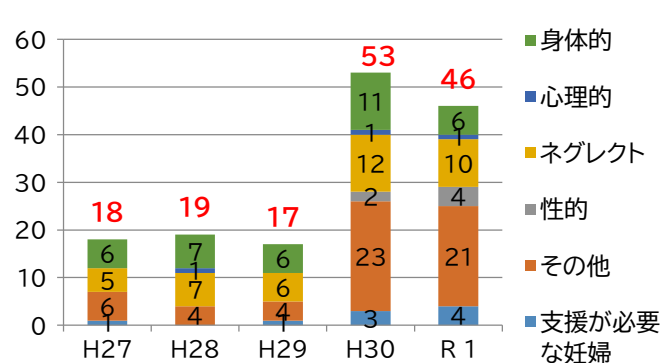


※CPT設置以前(~H29.6)は児童虐待対応委員会において協議、対応。
※H30年度よりハイリスク家庭、要注意の家庭等相談記録の範囲を広げた為、件数が増加しています。

虐待種別(通告ケース)



CPT対応 虐待種別件数



※いずれのグラフも、R1年度は11/14時点の数字です。

福岡市立こども病院 地域医療連携室ニュースレター

☆診療体制のご紹介☆

○外来診療担当医表（令和2年1月）

添付の別紙をご参照ください。また、下記URLからもご覧いただけます。

<http://www.fcho.jp/childhp/uploads/article/files/2020年1月.pdf>



☆地域別紹介患者統計（2019年10～12月）☆

平素より沢山のご紹介をいただき、誠にありがとうございます。
今年度は4月以降、例月94%前後の紹介率を維持できております。
今後とも、宜しくお願いいたします。

地域医療連携室・副室長 加藤秀幸

地 区	10月	11月	12月	地 区	10月	11月	12月
福岡市医師会地区	522	493	450	糸島医師会地区	23	18	19
東区	268	260	222	粕屋医師会地区	166	151	134
博多区	58	49	45	宗像医師会地区	34	40	35
中央区	49	45	48	筑紫医師会地区	61	45	59
南区	31	40	32	その他福岡県内	49	41	40
城南区	21	18	12	九州（福岡県外）	99	112	111
早良区	54	49	54	その他（九州外）	32	35	33
西区	41	32	37	合計	986	935	881

☆カンファレンス・研修会のご案内☆

○第323回こども病院カンファレンス

日時；2020年2月18日（火） 19：00～20：30 場所：こども病院 てりはホール

演題（演者）：「小児の血液浄化療法の適応とその実践（トピックス）」（集中治療科 藤井 俊輔）
「未熟児網膜症診療」（眼科 岡本 美里）

講演要旨については、右記URLでご確認ください。（<http://www.fcho.jp/childhp/conference.php>）

○第12回福岡市立こども病院胎児心エコーカンファレンス

日時；2020年2月20日（木） 19：00～20：30 場所：こども病院 てりはホール

演題（演者）：「異常症例の診断ポイント」（胎児循環器科 漢 伸彦）

「当院に紹介された症例報告」「胎児循環器科 北代 祐三」

医師・看護師などの医療従事者の方々を対象としております。上記カンファレンスは、参加費無料で、事前予約も不要です。

また、5月には「第3回九州・山口胎児心臓研究会」、「第18回日本周産期循環管理研究会」も開催いたします。（詳細は別紙パンフレットをご参照ください。）

皆さまのご参加をお待ちしております。お問い合わせは、下記地域医療連携室までお願いいたします。

☆連携室からのご案内☆

- ・当日の診察・入院の依頼は医師間での連絡をお願いしております。地域医療連携室へご連絡ください。
当日の担当医へ電話をお繋ぎいたします。



福岡市立こども病院 地域医療連携室 webサイトはこちら

診療情報提供書を緊急にFAXする場合は
下記の番号をご利用下さい

・地域医療連携室（平日時間内の対応） FAX 092-692-3318
・救急事務室（時間外・土日の対応） FAX 092-692-3369

ご意見・お問い合わせは
地域医療連携室（担当：馬場、寺本）
までお願いいたします
TEL：092-692-3316
Mail：renkei.k@fcho.jp